

平成25年度第12回新たな市政運営の総合的な指針に係る庁内策定検討
委員会

日時 2013年10月31日(木)

午前8時30分

場所 災害対策本部室

日 程

1 開会

2 議題

- (1) 検討委員会・専門部会の開催結果について(資料1-1, 1-2)
- (2) 重点方針策定の考え方と素案について(資料2-1~2-3)
- (3) 市民意識調査連動型ワークショップの実施状況について(資料3)
- (4) その他

3 閉会

(事務局 企画政策課 内線2171)

平成 25 年度第 11 回新たな市政運営の総合的な指針庁内策定検討委員
会議事概要

1 日時 2013 年 10 月 17 日（木）午前 11 時～11 時 40 分

2 議題

(1) 検討委員会・専門部会の開催結果について

資料 1-1～1-3 については、前回の検討委員会及びこれまでの専門部会の開催結果概要であるので、後程ご確認いただきたい。

(2) 議員全員協議会の開催結果について

資料 2 については 8 月 26 日に開催された市議会議員全員協議会の開催結果概要であり、委員が出席したものであるため、後程ご確認いただきたい。

(3) 市民意識調査連動型ワークショップの実施について

資料 3 に沿って説明した。今回は無作為抽出による市民意識調査とその調査結果をもとにした深掘りを目的としたワークショップとして初の試みとなる。市民意識調査については締切前であるため、途中経過として参考にお示しするが、施策に関する市民意識として、今後の施策検討の参考として欲しい。

（質疑）

- アンケートの数値に重きを置かないことも必要かと思う。
 - ◇ 目標管理指標とベンチマークの捉え方もあると思う。数値としては受け止めて、要因分析と評価、改善の取組みにつなげることが必要であると考えている。
- 施策候補 18 番は施策と合致していない。変えるべきかと思う。
 - ◇ 新総合計画からの流用として、活用をしているという面もあるのでご理解をいただきたい。
- 施策とアンケート内容を結びつけたものであるという説明を入れて、数値は省くということにして欲しい。
 - ◇ 資料を修正し、改めて提出したい。
- 数値の下がった経過、変化した要因について分析すべきである。
 - ◇ すべて比較分析した結果を提示したい。同じ内容ではあるが、外部要因やアンケートの設問順等の影響もあることは想定している。現状では

アンケートが東日本大震災前に調査したものであることから、その影響は少なからずあるものと捉えている。

(4) 重点施策の選定について

資料4に沿って、理事者と案を作成するなかで、検討委員会から意見をいただき、キャッチボールをしていく方向で進めることを説明した。

(5) 重点事業の指定について

資料5に沿って、事業指定については、平成26年度予算の理事者調整前に実施するが、予算調整のなかでも併行して検討し、同時期に指定、示達することを想定していることを説明した。

(6) 今後の検討スケジュールについて

資料6に沿って説明した。

(7) 郷土づくり推進会議との意見交換・地区集会について

資料7に沿って説明した。

郷土づくり推進会議には、これまでの経過と二次案について説明をし、意見交換をお願いしているもので、鉄道と道路のネットワークが重複しているのではないかという意見、藤沢駅、村岡新駅への意見、芸術部分を特化して欲しいという意見、市民活動の充実に関する意見、歳入確保に関する施策への意見、建物の老朽化対策についての意見があった。関係事業については別途ご連絡する。地区集会については、企画政策部で担当をし、各地区での市民意見を集約することを目的としている。地区集会については理事者の出席は予定していない、また委員の動員も想定していないが、足をお運びいただければと考えているので、よろしく願いしたい。

平成 25 年度第 1 2 回新たな市政運営の総合的な指針策定検討委員会専門
部会議事概要

- 1 日時 2013 年 10 月 23 日（水）午後 2 時～3 時 30 分
- 2 場所 第 3 庁舎 1 階第 1 会議室
- 3 議題

財政のヒアリングとあわせて、重点事業の整理を行っていくが、並行して重点施策のあり方について調整を行っているところである。午前中、第 2 章の副市長調整を行ったが、課題が多い状況となっている。31 日に検討委員会を予定しているので、そのなかでさらに検討していく。副市長との調整の中では、郷土づくりとの意見交換や地区集会だけでなく指針の周知、市民の声を聞く機会について検討するよう指示が出たところである。

(1) 専門部会、検討委員会の開催結果について

資料 1 - 1、1 - 2 については後程ご確認いただきたい。

(2) 市民意識調査連動型ワークショップについて

実施概要については、前回と同じ。内容について詰めていきたい。資料 2 - 2 に沿って進めていく。市長、副市長も出席される。挨拶の後に指針の説明、質疑応答、その後アンケート調査結果の方向を行い、論点整理の上でワークショップに入るという流れである。ワークショップの結果については、市民に発表をいただいて市民との対話を行いたい。コーディネートは市民活動推進連絡協議会からお願いする予定である。

（質疑）

◇ 全体の進行についてはどうか。

◇ アンケートのなかに参加したいテーマがあったが、当日はアンケートに基づいて絞るのか。

- グループ分けを含めていつのタイミングで行うのか。
- 前回みたいな感じではとめない話になるので、テーマを決めたほうが良いか、一方で今回は明確に意見を考えてくるので話させたほうが良いか、いずれもあると思う。

➤ 当日の参加者数によるものと思う。藤沢開催はあらかじめ受付

時に分野を決めておいても良いかと思う。

- ◇ ワークショップの時間中、理事者はどうするのか。
 - 意見交換の様子を見るということになっている。
- ◇ アンケートの結果については、特徴的なところをまとめるということが良いか。
 - 全体の集計結果とトピックになるものも入れていく。関心がないテーマになる場合もあると思うので注意する。
- ◇ 発表については市民から理事者に向かって、この3年間でやって欲しいというイメージで考えている。
 - 学生が良いのではないか。職員がやるとまとまり感はあるが、一方で生々しさがなくなってしまう。
 - 進行の際に、まとめは職員がやるが、発表は市民の方をお願いしたいことを伝え、決定する。どうしても出てこなければ、学生誘導、それでもなければ職員で対応する。時間はあまりかけず、本題に入れるように留意する。
- ◇ 理事者に対して説明する際には、大きなくくりが（課題、施策）が言えると良いが、ドブ板の話になってしまう。そのあたりの対応はどのようにするか。
 - 個別問題になるのは仕方ない。伝えることの満足感もあると思うので、無理にまとめなくて良い。
- ◇ アンケート上の参加者の構成（年代、男女比）等について確認したい。
 - 集計する。
- ◇ 役割分担について
 - ◇ 29日（長後市民センター）
 - 17時30分集合とする（増淵、三橋、荒井、齋田、横田委員）。
 - 進行は、齋田、増淵委員
 - 当初は1グループを設定する。
 - ◇ 2日（本庁）
 - 12時30分集合（三ツ井、中川、小門前、水野、三澤、宮代、會澤、栗田、佐々木、谷津倉委員）

- 進行は，中川，谷津倉，小門前委員
 - 当初は，2 グループを第 3 会議室に設置、追加は第 1 会議室に設置する。
 - 第 3 会議室の前方に説明のための集まる場を設置
- ☆ 受付は、資料渡しのみとし、名札は準備しない。

重点施策候補 検討案

2013.10.29



重点方針・重点施策の位置づけ

第1章 基本的な考え方

総合計画に替わる指針の意義と構成、重点方針の前提となる長期的な視点を示す。

- 1 策定の背景と意義
- 2 構成と期間
- 3 長期的な視点

藤沢市の
現状と見通し

長期的な視点において踏まえるべき人口動態、財政状況、土地利用等の現状と見通し

藤沢市の特性

市の魅力、財産となる自然環境・歴史・文化・人材、都市としての性格、自治等の藤沢市の特性

めざす都市像と
基本目標

藤沢市の歴史を踏まえ、将来につながる市政の都市像と長期的な視点を踏まえた基本的な行政目標

(めざす都市像)

これまでの市政の歴史のなかから、市歌、市民憲章等の趣旨や言葉を踏まえつつ、キャッチフレーズと説明文で構成

(キャッチフレーズ)

郷土愛あふれる藤沢～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～

(8つの基本目標)

目指す都市像を実現するため、現状、将来見通しと課題を捉えた上での、長期的な視点に立って進めるまちづくりの目標

(安全で安心な暮らしを守る 文化・スポーツを盛んにする 豊かな環境を創る
子どもたちを守り育む 健康で元気な暮らしを支える 地域経済を循環させる 都市基盤を充実する 市民自治・地域づくりを進める)

3年間の重点的な取組
に向けてのキーワード

<めざす都市像から>

- 「郷土愛」を高める
- 「人の和」を広げる
- 「元気」になる

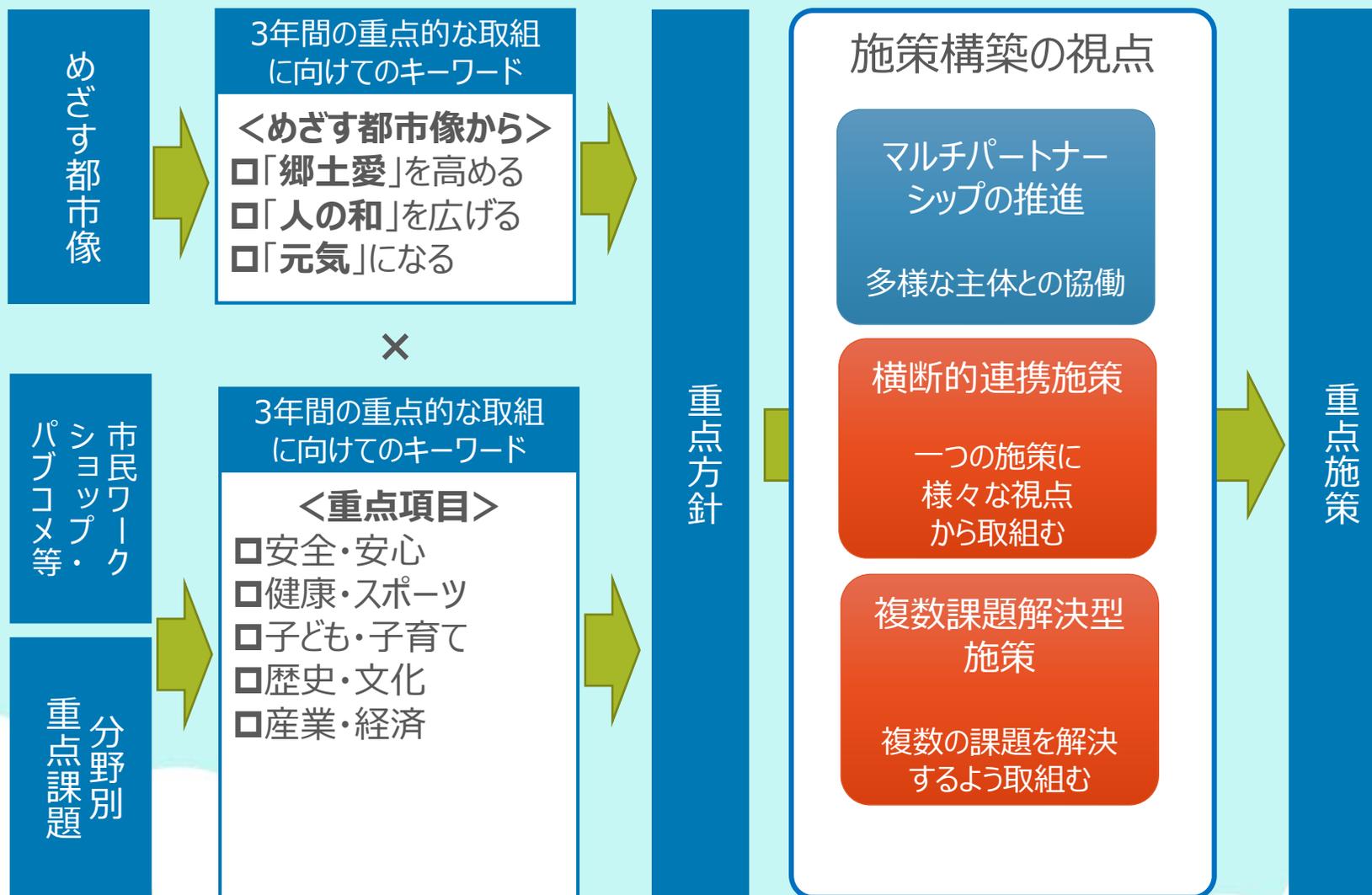
×

<重点項目>

- 安全・安心
- 健康・スポーツ
- 子ども・子育て
- 歴史・文化
- 産業・経済

**重点方針
重点施策
の構築**

重点方針・重点施策構築の考え方



重点方針 1

しっかりとした備えで
みんなの命と財産を守ろう！

安全・安心 × 郷土愛

重点方針5

希望と微笑みのある、みんなの
健康な暮らしを支えよう！

健康 × 元気

マルチパートナーシップ＝「みんな」

重点方針2

みんなとまちの元気と
活力を生み出そう！

産業・経済 × 元気

重点方針4

みんなの絆で藤沢っ子
の明日を創ろう！

子育て × 人の和

重点方針3

みんなが誇りと愛着の持てる
地域をデザインしよう！

歴史・文化 × 郷土愛



重点方針 1

しっかりとした備えでみんなの命と財産を守ろう！

<重点施策>

1. 災害に強いまちづくりの推進【総務部・福祉部・計画建築部・土木部】
2. 犯罪のない明るいまちづくりの推進【市民自治部】
3. 消防・救急の充実・強化【消防局・市民病院】
4. 自転車交通の安全性と利便性の確保【計画建築部・土木部】
5. 都市基盤施設の再整備の推進【企画政策部・全庁】
6. 新たな都市基盤の充実【計画建築部・都市整備部・土木部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. 「ふじさわ防災ナビ」の構築・普及事業 拡充
2. 防災備蓄資機材整備事業 拡充
3. 建物耐震化促進事業 拡充
4. 復興支援条例の制定・基金の創設 新規
5. 山本橋・西浜橋改修事業 新規
6. 災害相互応援協定締結の拡大 新規
7. 防犯カメラ設置助成事業 拡充
8. 防犯灯LED化助成事業 拡充
9. 遠藤方面出張所整備事業 新規
10. 自転車走行・駐輪環境整備事業 拡充
11. 公共施設再整備計画策定事業 新規
12. 北部区画整理事業
13. 都市計画道路整備促進事業
14. 市道新設改良事業 拡充
15. 下水道施設老朽化対策事業 拡充



みんなとまちの元気と活力を生み出そう！

<重点施策>

1. 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進【企画政策部・経済部・計画建築部・都市整備部・土木部】
2. 市内産業の活性化の推進【経済部・都市整備部】
3. 市内農水産物の地産地消の推進【経済部・子ども青少年部・教育部】
4. スポーツ施設の整備拡充【生涯学習部・企画政策部・都市整備部】
5. 市民スポーツの振興【生涯学習部】
6. 外国人観光誘客（インバウンド）の推進【経済部・企画政策部】
7. 暮らしやすさを実感する市民活動の推進【市民自治部】
8. ボランティア・NPO活動の推進と協働【市民自治部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. 総合交通体系推進事業（相鉄いずみ野線の延伸） 拡充
2. 村岡新駅・地区整備事業
3. 健康と文化の森整備事業
4. 藤沢駅周辺再整備事業 拡充
5. 新庁舎整備事業 拡充
6. 住宅リフォーム事業 拡充
7. 新産業の森の整備促進事業 拡充
8. 「湘南ふじさわ産」推進事業 拡充
9. 「ふじさわ元気バザール」運営事業 新規
10. 藤沢北高等学校跡地のスポーツ施設整備事業 新規
11. 葛原スポーツ広場整備事業 新規
12. 湘南地区障害者卓球大会事業 拡充
13. サイクル・フェスティバル支援事業 新規
14. 藤沢スポーツ大賞事業 新規
15. 神奈川県障害者スポーツ大会入賞者表彰事業 新規
16. 市総合体育大会のリニューアル 新規
17. 外国人誘客事業 拡充
18. 職員研修（外国語対応）事業 新規
19. コンベンション・ビューロー設置事業 新規
20. 国際交流事業 拡充
21. 市民電子会議室関係事業 拡充
22. 市民活動協働事業 拡充
23. アクティブシニア推進事業 新規
24. 特定非営利活動法人支援事業 新規

みんなが誇りと愛着の持てる地域をデザインしよう！

<重点施策>

1. シティプロモーションの推進【企画政策部・全庁】
2. 郷土文化資産の保存・活用の推進【生涯学習部】
3. 市民文化ゾーンの再整備の推進【生涯学習部】
4. 地域コミュニティ活動への支援強化【市民自治部】
5. 13地区のまちづくりの推進【市民自治部・生涯学習部】
6. 市民センター・公民館の再整備の推進【市民自治部・生涯学習部・企画政策部】
7. 持続的な緑と環境の保全【環境部・都市整備部・経済部】
8. 花と緑あふれる街づくりの推進【都市整備部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. 市民サポーターズクラブ運営事業 新規
2. 歴史・文化資料公開活用事業 新規
3. 遊行寺橋（赤橋）改修・労働基準署跡地活用事業 新規
4. 市民会館・南市民図書館エリア再整備事業 新規
5. 「街並み百年条例」に基づく歴史と景観まちづくりの推進事業
6. 東海道シンポジウム開催事業 新規
7. 自治会国際化推進事業 新規
8. 地区まちづくり事業 拡充
9. 交流スペース・まちかどの相談室整備事業 新規（別掲）
10. 六会市民センター整備事業 新規
11. ビーチボランティアツーリズム事業 新規
12. 住宅用等太陽光発電システム設置費補助事業 拡充
13. 家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費補助事業 拡充
14. F U J I S A W A サステナブル・スマートタウン
15. みどりと花を愛するウォーキング事業 新規
16. 松の保存事業 新規
17. 引地川水系生物多様性保全事業 拡充
18. 下土棚遊水地周辺環境整備事業 拡充
19. 養浜事業 拡充

重点方針4

みんなの絆で藤沢っ子の明日を創ろう！

<重点施策>

1. 地域のニーズに即した子育て支援策の充実【子ども青少年部】
2. 保育環境の充実【子ども青少年部】
3. 待機児童の解消【子ども青少年部】
4. 若者をはじめとした自立支援【福祉部・子ども青少年部・経済部・教育部】
5. 支援を必要とする児童生徒への対応の充実【教育部】
6. 学校教育活動の充実【教育部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. 子育て支援センター事業 拡充
2. 子育て支援団体推進事業 拡充
3. 子ども・若者育成支援事業 新規
4. 法人立保育所施設整備事業 拡充
5. 藤沢型認定保育施設補助事業 拡充
6. 若者就労支援事業 拡充
7. 障がい者就労支援事業 拡充
8. 特別支援教育推進事業 拡充
9. 学校教育相談センター事業 拡充 (別掲)
10. 中学校給食運営事業(食育) 拡充
11. 学校施設警備計画策定事業 新規
12. いじめ・体罰撲滅事業 拡充



希望と微笑みのある、みんなの健康な暮らしを支えよう！

<重点施策>

1. 健康づくりの推進【保健医療部・福祉部・子ども青少年部・生涯学習部・経済部・教育部】
2. 生きがいづくりの推進【生涯学習部・福祉部・市民自治部】
3. きめ細やかな相談・支援体制の拡充【市民自治部・保健医療部・福祉部・子ども青少年部・教育部】
4. 高齢者福祉・在宅サービスの充実【福祉部】
5. 誰もが快適に移動できる交通まちづくりの推進【企画政策部・計画建築部・都市整備部・土木部】

<重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

1. コンビニエンスストアとの健康づくり事業 新規
2. スマート・ウェルネス・シティ推進事業 新規
3. 健康づくり推進事業 新規
4. 食育・健康づくり連携事業 新規
5. 公園への運動用具導入促進事業 拡充
6. 身近な軽運動（体操・バードゴルフ）普及事業 新規
7. 公民館市民運営事業 拡充
8. 生涯学習関係事業 拡充
9. 地域生活支援事業費（相談支援事業分） 新規
10. 総合的相談事業（社会福祉総務事務費） 新規
11. 交流スペース・まちかどの相談室整備事業 新規（再掲）
12. 学校教育相談センター事業 拡充（再掲）
13. 老人福祉施設建設助成費 拡充
14. 総合交通体系推進事業 新規



(二次案)重点施策番号	(二次案)重点施策候補	重点方針	重点施策修正案	想定事業(参考,未調整提案事業を含む。)	区分	新区分
		1. しっかりとした備えでみんなの命と財産を守ろう!				03 重点方針1
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	「ふじさわ防災ナビ」の構築・普及事業	拡充	04 施策候補1
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	防災備蓄資機材整備事業	拡充	04 施策候補1
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	建物耐震化促進事業	拡充	04 施策候補1
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	復興支援条例の制定・基金の創設	新規	04 施策候補1
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	山本橋・西浜橋改修事業	新規	04 施策候補1
1	災害に強いまちづくりの推進		1 災害に強いまちづくりの推進	災害相互応援協定の締結拡大	新規	04 施策候補1
8	犯罪のない、明るいまちづくりの推進		2 犯罪のない、明るいまちづくりの推進	防犯カメラ設置助成事業	拡充	04 施策候補2
8	犯罪のない、明るいまちづくりの推進		2 犯罪のない、明るいまちづくりの推進	防犯灯LED化助成事業	拡充	04 施策候補2
26	市民病院再整備			市民病院再整備事業		
36	消防力の充実・強化		3 消防・救急の充実強化	遠藤方面出張所整備事業	新規	04 施策候補3
35	安全で快適な道路環境の整備		4 自転車交通の安全性と利便性の強化	自転車走行・駐輪環境整備事業		04 施策候補4
34	都市インフラ(橋梁、道路、下水道等)の再整備の推進		5 都市基盤施設の再整備の推進	公共施設再整備計画策定事業	新規	04 施策候補5
34	都市インフラ(橋梁、道路、下水道等)の再整備の推進		5 都市基盤施設の再整備の推進	下水道施設老朽化対策事業	拡充	04 施策候補5
32	西北部のまちづくりの推進		6 新たな都市基盤の充実	北部区画整理事業		04 施策候補6
32	西北部のまちづくりの推進		6 新たな都市基盤の充実	市道新設改良事業	拡充	04 施策候補6
35	安全で快適な道路環境の整備		6 新たな都市基盤の充実	都市計画道路整備促進事業	新規	04 施策候補6
		2. みんなの元気と活力を生み出そう				03 重点方針2
27	だれもが快適に移動できる交通まちづくりの推進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	総合交通体系推進事業(相鉄いずみ野線の延伸)	新規	04 施策候補7
32	暮らしやすい新たなまちの形成		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	村岡新駅・地区整備事業	拡充	04 施策候補7
32	暮らしやすい新たなまちの形成		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	健康と文化の森整備事業	拡充	04 施策候補7
31	藤沢駅周辺地区再整備の促進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	藤沢駅周辺再整備事業	拡充	04 施策候補7
3	庁舎、市民センター・公民館、学校等の公共施設の再整備の推進		1 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進	新庁舎整備事業	拡充	04 施策候補7
22	市内中小企業の活力再生		2 市内産業の活性化の推進	住宅リフォーム事業	拡充	04 施策候補8
23	企業立地の促進		2 市内産業の活性化の推進	新産業の森の整備促進事業	拡充	04 施策候補8
24	市内産農水産物の地産地消の推進		3 市内産農水産物の地産地消の推進	「湘南ふじさわ産」推進事業	拡充	04 施策候補9
24	市内産農水産物の地産地消の推進		3 市内産農水産物の地産地消の推進	「ふじさわ元気バザール」運営事業	新規	04 施策候補9
	TPPに対応する都市農業の強化					
	NPOによるコミュニティビジネスの育成					
9	スポーツ施設の整備拡充		4 スポーツ施設の整備拡充	藤沢北高等学校跡地のスポーツ施設整備事業	新規	04 施策候補10
9	スポーツ施設の整備拡充		4 スポーツ施設の整備拡充	葛原スポーツ広場整備事業	新規	04 施策候補10
			5 市民スポーツの振興	湘南地区障害者卓球大会事業	拡充	04 施策候補11
			5 市民スポーツの振興	サイクル・フェスティバル支援事業	新規	04 施策候補11
			5 市民スポーツの振興	藤沢スポーツ大賞事業	新規	04 施策候補11
			5 市民スポーツの振興	神奈川県障害者スポーツ大会入賞者表彰事業	新規	04 施策候補11
			5 市民スポーツの振興	市総合体育大会のリニューアル	新規	04 施策候補11
25	地域資源の開拓等による消費観光の推進		6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	外国人誘客事業	拡充	04 施策候補12
			6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	職員研修(外国語対応)事業	新規	04 施策候補12
			6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	コンベンション・ビューロー設置事業	新規	04 施策候補12
			6 外国人観光誘客(インバウンド)の推進	国際交流事業	拡充	04 施策候補12
6	市民が実感する市民活動の推進		7 暮らしやすさを実感する市民活動の推進	市民電子会議室関係事業	拡充	04 施策候補13
6	市民が実感する市民活動の推進		7 暮らしやすさを実感する市民活動の推進	市民活動協働事業	拡充	04 施策候補13
7	マルチパートナーシップの推進		8 ボランティア・NPO活動の推進と協働	アクティブシニア推進事業	新規	04 施策候補14
7	マルチパートナーシップの推進		8 ボランティア・NPO活動の推進と協働	特定非営利活動法人支援事業	新規	04 施策候補14

(二次案)重点施策番号	(二次案)重点施策候補	重点方針	重点施策修正案	想定事業(参考,未調整提案事業を含む。)	区分	新区分
		3	みんなが誇りと愛着の持てる地域をデザインしよう!			03 重点方針3
2	シティプロモーションの推進		1 シティプロモーションの推進	市民サポーターズクラブ運営事業	新規	04 施策候補15
10	郷土文化資産の活用の推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	歴史・文化資料公開活用事業	新規	04 施策候補16
10	郷土文化資産の活用の推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	遊行寺橋(赤橋)改修事業	新規	04 施策候補16
28	(仮称)街なみ百年条例にもとづく歴史と景観まちづくりの推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	東海道シンポジウム開催事業	新規	04 施策候補16
28	(仮称)街なみ百年条例にもとづく歴史と景観まちづくりの推進		2 郷土文化資産の保存・活用の推進	「街並み百年条例」に基づく歴史と景観まちづくりの推進事業	新規	04 施策候補16
11	市民文化ゾーンの再整備の推進		3 市民文化ゾーンの再整備の推進	市民会館・南市民図書館エリア再整備事業	新規	04 施策候補17
5	地域コミュニティ活動への支援強化		4 地域コミュニティ活動への支援強化	自治会国際化推進事業	新規	04 施策候補18
4	13地区のまちづくりの推進		5_13地区のまちづくりの推進	地区まちづくり事業	拡充	04 施策候補19
5	地域コミュニティ活動への支援強化		5_13地区のまちづくりの推進	交流スペース・まちかどの相談室整備事業(別掲)	新規	04 施策候補29
3	庁舎、市民センター・公民館、学校等の公共施設の再整備の推進		6 市民センター・公民館の再整備の推進	六会市民センター整備事業	新規	04 施策候補20
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	引地川水系生物多様性保全事業	拡充	04 施策候補21
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	下土棚遊水地周辺環境整備事業	拡充	04 施策候補21
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	養浜事業	拡充	04 施策候補21
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		7 持続的な緑と環境の保全	ビーチボランティアツーリズム事業	新規	04 施策候補21
20	再生可能エネルギーの推進		7 持続的な緑と環境の保全	住宅用等太陽光発電システム設置費補助事業	拡充	04 施策候補21
20	再生可能エネルギーの推進		7 持続的な緑と環境の保全	家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費補助事業	拡充	04 施策候補21
20	再生可能エネルギーの推進		7 持続的な緑と環境の保全	FUJISAWAサスティナブル・スマートタウン		04 施策候補21
21	環境施設整備の推進					
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		8 花と緑あふれる街づくりの推進	みどりと花を愛するウォーキング事業	新規	04 施策候補22
30	谷戸をはじめとする緑地保全の推進		8 花と緑あふれる街づくりの推進	松の保存事業	新規	04 施策候補22
		4	みんなの絆で藤沢っ子の明日を創ろう!			03 重点方針4
17	地域のニーズに即した子育て支援策の充実		1 地域のニーズに即した子育て支援策の充実	子育て支援センター事業	拡充	04 施策候補23
17	地域のニーズに即した子育て支援策の充実		2 保育環境の充実	子育て支援団体推進事業	拡充	04 施策候補24
19	待機児童の解消		3 待機児童の解消	法人立保育所施設整備事業	拡充	04 施策候補25
19	待機児童の解消		3 待機児童の解消	藤沢型認定保育施設補助事業	拡充	04 施策候補25
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	若者就労支援事業	拡充	04 施策候補26
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	障がい者就労支援事業	拡充	04 施策候補26
18	若者を中心とした自立支援		2 若者をはじめとした自立支援	子ども・若者育成支援事業	新規	04 施策候補26
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	特別支援教育推進事業	拡充	04 施策候補27
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	学校教育相談センター事業(別掲)	拡充	04 施策候補27
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	中学校給食運営事業	新規	04 施策候補27
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	学校施設整備計画策定事業	拡充	04 施策候補27
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 学校教育活動の充実	いじめ・体罰撲滅事業	拡充	04 施策候補27
38	教育現場におけるICT化の推進		3 学校教育活動の充実		拡充	
		5	希望と微笑みのある、みんなの健康な暮らしを支えよう!			03 重点方針5
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	コンビニエンスストアとの健康づくり事業	新規	04 施策候補29
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	スマート・ウェルネス・シティ推進事業	新規	04 施策候補29
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	健康づくり推進事業	新規	04 施策候補29
16	元気と健康づくりの推進		1 健康づくりの推進	身近な軽運動(体操・バードゴルフ)普及事業	新規	04 施策候補29
39	学校生活における食の充実		1 健康づくりの推進	中学校給食運営事業(食育)	拡充	04 施策候補29
			1 健康づくりの推進	公園への運動遊具の導入促進事業	新規	04 施策候補30
12	「学び」を活用した生涯学習の充実		2 生涯学習による生きがいづくりの推進	公民館市民運営事業	拡充	04 施策候補31
12	「学び」を活用した生涯学習の充実		2 生涯学習による生きがいづくりの推進	生涯学習関係事業	拡充	04 施策候補31
15	障がい者の相談支援体制の拡充		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	地域生活支援事業費(相談支援事業分)	新規	04 施策候補32
13	きめ細やかな相談・支援体制の拡充		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	総合的相談事業(社会福祉総務事務費)	新規	04 施策候補32
37	学校生活に困難がある児童生徒への対応の強化		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	学校教育相談センター事業(再掲)	拡充	04 施策候補32
5	地域コミュニティ活動への支援強化		3 きめ細やかな相談・支援体制の拡充	交流スペース・まちかどの相談室整備事業(再掲)	新規	04 施策候補32
14	高齢者福祉施設・居住(居宅)系サービス基盤の整備促進		4 高齢者福祉施設・居住(居宅)系サービス基盤の整備促進	老人福祉施設建設助成費	拡充	04 施策候補33
27	だれもが快適に移動できる交通まちづくりの推進		5 誰もが快適に移動できる交通まちづくりの推進	総合交通体系推進事業	新規	04 施策候補34

※ 事業については想定や未調整のアイデアを含みます。

※ 現時点では施策、事業とも確定をしていません。

※ 1重点施策に対して、1重点事業のみのものについては、横断的視点、複数課題解決の視点から重点施策、重点事業の趣旨と合致しないため、特に検討が必要と思われます。

第 2 章 重点方針

長期的な視点を踏まえた上で、課題に対応し、確実な展開に向けた取組を進めるため、喫緊の分野別重点課題と、それに対応する重点施策及び取組方針（財政見通し、評価等）を位置づけます。

1 重点方針・重点施策の位置づけ

「第 1 章 基本的な考え方」においては、総合計画に替わる指針の意義と構成、重点方針の前提となる「長期的な視点」を位置づけてきました。そのうち「長期的な視点」については、「藤沢市の現状と見通し」「藤沢市の特性」「めざす都市像と基本目標」を示し、これから 20 年程度の期間において、新たな指針での取扱にかかわらず、すべての事務事業で共通してめざすべき方向性と目標を明らかにしました。

「第 2 章 重点方針」においては、これらを踏まえ、めざす都市像、基本目標の実現に向けて短期的に重点を置く「重点方針」「重点施策」について位置づけるものとします。

2 施策構築の考え方

重点方針・重点施策は、長期的な視点における「めざす都市像からの項目」と喫緊の課題を捉えた「重点項目」のなかから「キーワード」を選定し、これに基づいて構築します。

また、「マルチパートナーシップの推進」による多様な主体との協働と「横断的連携」及び「複数課題解決」の 2 つを施策構築の視点とします。

(1) キーワード

ア めざす都市像からの項目

長期的な視点を踏まえた喫緊の課題について、特に重要となる項目を「郷土愛」「元気」とします。

郷土愛

市民が藤沢市に愛着や誇りを持ち、大切にしたいという思いを涵養し、更にそこから、個性ある取組を生み出していきます。

人の和

人の絆やつながりを大切にし、暮らしや文化、スポーツをはじめ、様々な生活のなかで尊重し、また支えあうことによって、和をもって輪を広げる取組を進めていきます。

元 気

市民一人ひとりの心や体、地域コミュニティ、地域経済等が元気になり、活力や発展性を高める取組を進めていきます。

(2) 施策構築の視点

施策構築の視点として、取組の効果や効率性、市民満足度を高めるため、「マルチパートナーシップの推進」と「横断的連携」「複数課題解決」を位置づけます。

マルチパートナーシップの推進

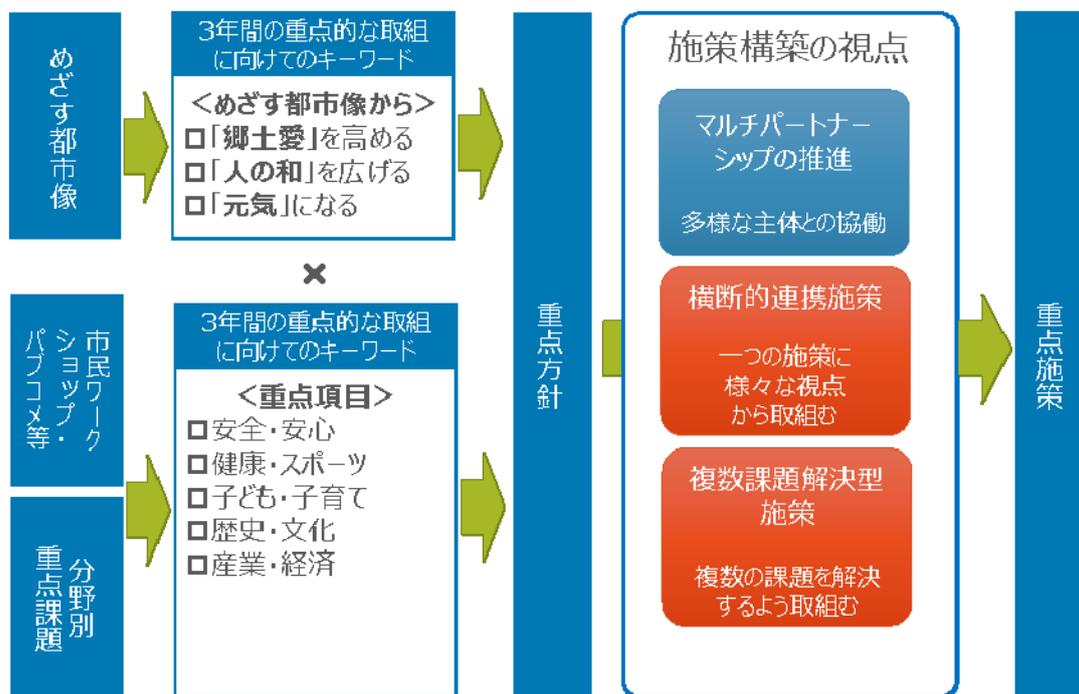
施策の実現に当たっては、マルチパートナーシップを推進し、市民団体や県、近隣市町等との協働を図りながら、市民生活における暮らしやすさの向上を念頭に置いた、藤沢らしい施策展開を図ります。すべての重点方針には「みんな」を対象とし、取組を進めます。

横断的連携

各部がそれぞれ施策に取り組むだけでなく、一つの課題に対して様々な視点から取り組むなかで、施策の方向性を合わせ、目的を共有することにより、効果や効率性を高める横断的連携施策を構築します。

複数課題解決

複数の課題を総合的に捉え、取組を連携させることによって、一つの施策が複数の課題解決に結びつく施策を構築します。



3 重点施策と長期的事業との関係

重点施策の実現を図るための重点事業については別冊に位置づけますが、事業によっては、事業規模や事業費の平準化、将来の利用に対する負担の観点から、短期の事業完了が困難となることがあります。そのため、特に長期的に取り組む事業については、都市基盤施設の最適化の考え方にに基づき、喫緊に対応しなければならない課題への対応と事業の展開を図りながら、長期的なビジョンを構築し、将来の機能変更や負担等を絶えず見直ししながら、最適な時期、規模、機能等を検討し、実施していきます。

重点方針1 しっかりとした備えでみんなの命と財産を守ろう！

<課題と施策の目標>

地震・津波対策をはじめ、ゲリラ豪雨など、これまで以上に災害に対する脅威が高まっており、そうした災害に対して早期に、そして着実に取組を進めることが求められています。

また、建物、道路、橋りょう、下水道等の公共施設は、建設後30年以上を経過したものが多く存在し、今後の少子高齢化をはじめとする人口動態の変化等に対応した公共施設の整備が求められています。こうした整備は、長い期間をかけなければ達成できないものであり、計画的、効率的に取組を進めることが必要です。

「災害への備え」を念頭に、防災資機材、都市基盤、医療機能、消防・救急に重点的に取組むとともに、市民生活の安全安心の増進や利便性の交響、次世代への負担軽減も踏まえ、高い機能を有する都市基盤の整備を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 災害に強いまちづくりの推進【総務部・福祉部・計画建築部・土木部】
- 犯罪のない明るいまちづくりの推進【市民自治部】
- 消防・救急の充実・強化【消防局・市民病院】

- 自転車交通の安全性と利便性の確保【土木部】
- 公共施設の再整備の推進【企画政策部・全庁】
- 新たな都市基盤の充実【都市整備部・土木部】

<参考 主な事業（想定）>

- ◇ 「ふじさわ防災ナビ」の構築・普及事業 拡充
- ◇ 防災備蓄資機材整備事業 拡充
- ◇ 建物耐震化促進事業 拡充
- ◇ 復興支援条例の制定・基金の創設 新規

- ◇ 山本橋・西浜橋改修事業 新規
- ◇ 災害相互応援協定締結の拡大 新規
- ◇ 防犯カメラ設置助成事業 拡充
- ◇ 防犯灯LED化助成事業 拡充
- ◇ 遠藤方面出張所整備事業 新規
- ◇ 自転車走行・駐輪環境整備事業 拡充
- ◇ 公共施設再整備計画策定事業 新規
- ◇ 北部区画整理事業
- ◇ 都市計画道路整備促進事業
- ◇ 市道新設改良事業 拡充
- ◇ 下水道施設老朽化対策事業 拡充

重点方針2 みんなとまちの元気と活力を生み出そう！

<課題と施策の目標>

藤沢市においては、人口の維持を目標としつつ、賑わいの創出等による人と地域、経済の活性化、超高齢化社会を見据えた都市基盤の再整備を進める必要があります。

今後も経済情勢が変化し、企業や労働の形態の変化が想定されることから、労働者、消費者であり、また時に生産者でもある市民の視点から、生産、流通、消費を捉えて、地域経済の活力を生み出すことが必要となります。

藤沢の財産である農水産業、工業、商業、観光を地産地消や研究開発の促進、中小企業の育成、起業支援の充実等の視点から、藤沢らしい経済活力を創出する取組を進めます。

2020年の東京オリンピック開催が決定しました。東京での開催は、藤沢にとっても観光、多文化交流、市民スポーツの振興、市民活動の推進等において絶好の機会となるとともに、まちのイメージを向上させ、市民を元気にし、人々のつながりをつくるという点で、様々な波及効果があるものと考えられます。

この機会を捉えて、外国人観光誘客（インバウンド）の強化や藤沢市の価値を高めるコンベンションの推進、オリンピック選手の輩出をめざす競技スポーツの強化支援、国際交流の取組を推進するとともに、現在の本市のスポーツ活動をさらに発展させるため、すべての市民がスポーツに接する機会、市民活動につながる機会を持つことができるよう取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 都市拠点の活性化と新たなまちづくりの推進【企画政策部・経済部・計画建築部・都市整備部・土木部】
- 市内産業の活性化の推進【経済部・都市整備部】
- 市内農水産物の地産地消の推進【経済部・子ども青少年部・教育部】

- スポーツ施設の整備拡充【生涯学習部・企画政策部・都市整備部】

- 市民スポーツの振興 【生涯学習部】
- 外国人観光誘客（インバウンド）の推進【経済部・企画政策部】
- 暮らしやすさを実感する市民活動の推進【市民自治部】
- ボランティア・NPO活動の推進と協働【市民自治部】

<参考 重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

- ◇ 総合交通体系推進事業（相鉄いずみ野線の延伸） 拡充
- ◇ 村岡新駅・地区整備事業
- ◇ 健康と文化の森整備事業
- ◇ 藤沢駅周辺再整備事業 拡充
- ◇ 新庁舎整備事業 拡充
- ◇ 住宅リフォーム事業 拡充
- ◇ 新産業の森の整備促進事業 拡充
- ◇ 「湘南ふじさわ産」推進事業 拡充
- ◇ 「ふじさわ元気バザール」運営事業 新規
- ◇ 藤沢北高等学校跡地のスポーツ施設整備事業 新規
- ◇ 葛原スポーツ広場整備事業 新規
- ◇ 湘南地区障害者卓球大会事業 拡充
- ◇ サイクル・フェスティバル支援事業 新規
- ◇ 藤沢スポーツ大賞事業 新規
- ◇ 神奈川県障害者スポーツ大会入賞者表彰事業 新規
- ◇ 市総合体育大会のリニューアル 新規
- ◇ 外国人誘客事業 拡充
- ◇ 職員研修（外国語対応）事業 新規
- ◇ コンベンション・ビューロー設置事業 新規
- ◇ 国際交流事業 拡充
- ◇ 市民電子会議室関係事業 拡充
- ◇ 市民活動協働事業 拡充
- ◇ アクティブシニア推進事業 新規
- ◇ 特定非営利活動法人支援事業 新規

重点方針3 みんなが誇りと愛着の持てる地域をデザインしよう！

<課題と施策の目標>

藤沢には様々な魅力があり、市民一人ひとりが藤沢に愛着を持つことができる財産があります。また、その魅力が市内外で広く知られることで、市民が藤沢に誇りを持ち、心から「藤沢がだいすき」という気持ちを郷土愛として高めていくことが必要となります。

藤沢の魅力を改めて認識し、市民生活と都市の価値を高める視点から、過去、現在、未来の藤沢の価値と地域の思いを大切に取る取組を進めます。

また、藤沢市には、海、川、台地と谷戸をはじめとする緑があり、市の花である藤をはじめ、四季折々の花に囲まれています。これらの魅力、財産を大切に、都市と自然との調和を基本とするまちづくりを進めてきました。

この受け継がれてきた貴重な財産である自然環境を次の世代に維持・保全し、身近な自然を大切に取る取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- シティプロモーションの推進【企画政策部・全庁】
- 13地区のまちづくりの推進【市民自治部・生涯学習部】
- 市民センター・公民館の再整備の推進【市民自治部・生涯学習部・企画政策部】
- 郷土文化資産の保存・活用の推進【生涯学習部】
- 市民文化ゾーンの再整備の推進【生涯学習部】
- 地域コミュニティ活動への支援強化【市民自治部】
- 持続的な緑と環境の保全【環境部・都市整備部・経済部】
- 花と緑あふれる街づくりの推進【都市整備部】

<参考 重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

- ◇ 市民サポーターズクラブ運営事業 新規
- ◇ 歴史・文化資料公開活用事業 新規

- ◇ 遊行寺橋（赤橋）改修・労働基準署跡地活用事業 新規
- ◇ 市民会館・南市民図書館エリア再整備事業 新規
- ◇ 「街並み百年条例」に基づく歴史と景観まちづくりの推進事業
- ◇ 東海道シンポジウム開催事業 新規
- ◇ 自治会国際化推進事業 新規
- ◇ 地区まちづくり事業 拡充
- ◇ 交流スペース・まちかどの相談室整備事業 新規（別掲）
- ◇ 六会市民センター整備事業 新規
- ◇ ビーチボランティアツーリズム事業 新規
- ◇ 住宅用等太陽光発電システム設置費補助事業 拡充
- ◇ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）設置費補助事業 拡充
- ◇ F U J I S A W A サステイナブル・スマートタウン
- ◇ みどりと花を愛するウォーキング事業 新規
- ◇ 松の保存事業 新規
- ◇ 引地川水系生物多様性保全事業 拡充
- ◇ 下土棚遊水地周辺環境整備事業 拡充
- ◇ 養浜事業 拡充

重点方針4 みんなの絆で藤沢っ子の明日を創ろう！

<課題と施策の目標>

次代を担う子どもたちについて、行政、学校、家庭、地域における連携と支援に向けたつながりの強化が求められています。

子どもたちを取巻く環境が大きく変化するなかで、一人ひとりの子どもへの影響を捉え、子どもと保護者をみんなで支える取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 若者をはじめとした自立支援【福祉部・子ども青少年部・経済部・教育部】
- 地域のニーズに即した子育て支援策の充実【子ども青少年部】
- 保育環境の充実【子ども青少年部】
- 待機児童の解消【子ども青少年部】
- 支援を必要とする児童生徒への対応の充実【教育部】
- 学校教育活動の充実【教育部】

<参考 重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

- ◇ 子育て支援センター事業 拡充
- ◇ 子育て支援団体推進事業 拡充
- ◇ 子ども・若者育成支援事業 新規
- ◇ 法人立保育所施設整備事業 拡充
- ◇ 藤沢型認定保育施設補助事業 拡充
- ◇ 若者就労支援事業 拡充
- ◇ 障がい者就労支援事業 拡充
- ◇ 特別支援教育推進事業 拡充
- ◇ 学校教育相談センター事業 拡充 (別掲)
- ◇ 中学校給食運営事業(食育) 拡充
- ◇ 学校施設警備計画策定事業 新規

◇ いじめ・体罰撲滅事業 拡充

重点方針5 希望と微笑みのある、みんなの健康な暮らしを支えよう！！

<課題と施策の目標>

これからの超高齢社会では、平均寿命だけでなく、健康であり続ける「健康寿命」を延ばすことが、市民一人ひとりの生活の豊かさにつながります。

また、体の健康だけでなく心の健康にも気を配る必要があります。健康は日々築き上げていくものです。毎日の生きがいがづくり、健康づくりによって、すべての市民が笑顔で暮らせるよう、福祉・健康・介護・生涯学習等が連携した取組を進めます。

<重点施策>

横断的連携施策

- 健康づくりの推進【保健医療部・福祉部・子ども青少年部・生涯学習部・経済部・教育部】
- 生きがいの推進【生涯学習部・福祉部・市民自治部】
- きめ細やかな相談・支援体制の拡充【市民自治部・保健医療部・福祉部・子ども青少年部・教育部】
- 高齢者福祉・在宅サービスの充実【福祉部】
- 誰もが快適に移動できる交通まちづくりの推進【企画政策部・計画建築部・都市整備部・土木部】

<参考 重点事業・長期的に取り組む重要案件候補>

- ◇ コンビニエンスストアとの健康づくり事業 新規
- ◇ スマート・ウェルネス・シティ推進事業 新規
- ◇ 健康づくり推進事業 新規
- ◇ 食育・健康づくり連携事業 新規
- ◇ 公園への運動用具導入促進事業 拡充
- ◇ 身近な軽運動（体操・バードゴルフ）普及事業 新規
- ◇ 公民館市民運営事業 拡充

- ◇ 生涯学習関係事業 拡充
- ◇ 地域生活支援事業費（相談支援事業分） 新規
- ◇ 総合的相談事業（社会福祉総務事務費） 新規
- ◇ 交流スペース・まちかどの相談室整備事業 新規 （再掲）
- ◇ 学校教育相談センター事業 拡充 （再掲）
- ◇ 老人福祉施設建設助成費 拡充
- ◇ 総合交通体系推進事業 新規

(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針 生活課題を考えるワークショップ



市民生活に関する意識調査結果

2013年（平成25年）

10月29日・11月2日

藤沢市企画政策部企画政策課

目 次

I	調査の目的	1
II	調査の概要	1
1	調査内容	1
2	対象者	1
3	回答数（回答率）	1
III	調査結果の概要	2
1	基本属性	2
2	実感度に関する調査	3
3	実現度に関する調査（1）	4
4	実現度に関する調査（2）	5
5	満足度に関する調査	6
6	重要度に関する調査	7
IV	トピック	8
1	防災に関して	8
2	誇りや愛着に関して	9
3	都市の基盤に関して	10
4	子育ての取り組みに関して	11
V	資料	12
1	アンケート集計結果について	12
2	アンケート質問票について	12

I 調査の目的

このアンケートは、藤沢市が策定する「(仮称)新たな市政運営の総合的な指針」において、今後 3 年間に重点的に進める取り組みや事業を決定するために、市民の皆さんが感じられている意識を調査したものです。

II 調査の概要

アンケート調査は、次のとおり実施しました。

1 調査内容

取り組みの成果となる項目として、これまでに設定した指標を中心に調査しました。

(1) 実感度に関する調査

市民の皆さんの実感について、取り組みによって得られる「実感」について、「～であると感じますか」という形でお伺いしました。

(2) 実現度に関する調査

取り組みによって得られる状態が「実現」できているかについて、『「～であること。」が実現できていると思いますか。』という形でお伺いしました。

(3) 満足度に関する調査

取り組みの成果について「満足」されているかについて、『「～について」どのように思われますか。』という形でお伺いしました。

(4) 重要度に関する調査

すべての項目について、全体の約半数が選択できるようにして、「重要」であるかについてお伺いしました。

2 対象者

年代と地区でグループに分けた市民の皆さんから無作為に抽出させていただいた、9月1日現在で20歳以上の方 2,045人

3 回答数（回答率）

756件（36.97%）

Ⅲ 調査結果の概要

アンケートにご回答いただいた方の属性は、次のとおりです。ご回答いただきありがとうございました。

1 基本属性

(1) 男女別回答状況

男女別では女性の回答率が比較的高い状況となりました。

性別	回答数	割合 (%)
男性	323	42.72
女性	403	53.31
未回答	30	3.97

(2) 年代別回答状況

年代別では、20歳代の回答率が低くなっており、50歳～70歳代の回答率が高くなりました。

年代	回答数	割合 (%)	年代別回収率 (%)
20歳代	53	7.01	20.31
30歳代	115	15.21	31.08
40歳代	146	19.31	34.19
50歳代	114	15.08	39.31
60歳代	158	20.90	47.31
70歳代	123	16.27	48.24
80歳代	44	5.82	37.29
90歳～	0	0.00	0.00
未回答	3	0.40	

そのほかの集計結果は、資料にまとめて掲載しています。

2 実感性に関する調査

取り組みの結果として、「～であると感じますか」という質問に対する回答です。「すごくそう思う」「少しそう思う」「あまり思わない」「まったく思わない」「どちらでもない」「わからない」のなかから、「すごくそう思う」「少しそう思う」とお答えいただいた方の割合を「実感性」としてまとめました。

(集計方法)

「未回答」「分からない」「該当しない」等の回答は除いて集計しました。

「実感性」トップ3

順位	質問項目	実感性 (%)	実感がない割合 (%)	分からないの回答数
1	環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか？	90.02	9.98	31
2	市内の観光に活力があると感じますか？	68.97	31.03	30
3	交通ネットワークが充実していると感じますか？	64.20	35.80	27

「実感性」ワースト3

順位	質問項目	実感性 (%)	実感がない割合 (%)	分からないの回答数
1	公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継いでいると感じますか？	40.40	59.60	98
2	地域で支え合っていると感じますか？	44.51	55.49	44
3	市内の商業に活力があると感じますか？	48.94	51.06	58

そのほかの集計結果は、資料にまとめて掲載しています。

3 実現度に関する調査（1）

取り組みによって得られる状態が「実現」できているかについて、「良くできている」「だいたいできている」「あまりできていない」「できていない」「わからない」の5段階で質問したもので、「良くできている」「だいたいできている」とお答えいただいた方の割合を「実現度」としてまとめました。

実現度の低い設問については、設問によって「分からない」の回答が多い傾向にあります。

「実現度」トップ3

順位	質問項目	実現度 (%)	できていない割合 (%)	分からないの回答数
1	消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	84.27	15.73	102
2	食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	62.11	37.89	383
3	市民が自慢できるまちであること。	60.63	39.37	75

「実現度」ワースト3

順位	質問項目	実現度 (%)	できていない割合 (%)	分からないの回答数
1	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	17.31	82.69	300
2	社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	29.42	70.58	168
3	市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	34.00	66.00	141

そのほかの集計結果は、資料にまとめて掲載しています。

4 実現度に関する調査（2）

実現度については、都市の姿や都市としての目標に関するような「大きい状態」についても調査しました。「良くできている」「だいたいできている」とお答えいただいた方の割合を「実現度」としてまとめています。

先程と同様に、実現度の低い設問については「分からない」の回答が多い傾向にあります。

「実現度」トップ3

順位	質問項目	実現度 (%)	できていない割合 (%)	分からないの回答数
1	子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	70.28	29.72	136
2	誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	69.66	30.34	78
3	保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い、暮らしやすいこと。	65.32	34.68	86

「実現度」ワースト3

順位	質問項目	実現度 (%)	できていない割合 (%)	分からないの回答数
1	産業の活力を高め、地域が元気になること。	30.42	69.58	226
2	市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	37.58	62.42	239
3	災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	38.65	61.35	155

そのほかの集計結果は、資料にまとめて掲載しています。

5 満足度に関する調査

取り組みの結果に関して、「～について」という質問に「満足」「やや満足」「ふつう」「やや不満」「不満」「わからない」から選択いただいたもので、「満足」「やや満足」とお答えいただいた方の割合を「満足度」としてまとめました。

「満足度」トップ3

順位	質問項目	満足度 (%)	不満足 の割合 (%)	分からない の回答数
1	いつでも安心して受けられる医療の充実について	59.86	40.14	42
2	自治会活動について	56.60	43.40	101
3	安心して子育てができる環境づくりについて	53.15	46.85	201

「満足度」ワースト3

順位	質問項目	満足度 (%)	不満足 の割合 (%)	分からない の回答数
1	保育園の待機児童の解消について	17.95	82.05	403
2	橋や下水道の老朽化対策について	19.52	80.48	263
3	新しい産業の立地について	27.36	72.64	332

そのほかの集計結果は、資料にまとめて掲載しています。

6 重要度に関する調査

すべての項目について、「実感度」「実現度」「満足度」の各設問から、それぞれの約半数が選択できるようにして、「重要」であるかについてお伺いしました。選択された方の割合を「重要度」としました。

都市の姿や都市としての目標に関するような「大きい状態」（4 実現度に関する調査（2））は、別に集計しています。

「重要度」が30%以上のもの

順位	質問項目	重要度 (%)
1	地域での災害への備えができていること。	51.32
2	いつでも安心して受けられる医療が充実していること。	49.60
3	犯罪のない、明るいまちであること。	49.34
4	福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	42.86
5	消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	39.95
6	安心して子育てができる環境	38.76
7	橋や下水道の老朽化対策について	35.58
8	環境に配慮したゴミ処理がされていること。	35.45
9	高齢者の在宅サービス	34.79

（参考 実現度に関する調査（2））

順位	質問内容	重要度 (%)
1	災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	46.69
2	保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い、暮らしやすいこと。	46.16
3	誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	39.55
4	子どもを安心して育てられる環境があること。	31.48

そのほかの集計結果は、後半にまとめて掲載しています。

IV トピック

集計のなかで、数値が特出しているなどの点から幾つかの項目についてまとめました。

ワークショップでの意見交換の参考などにしてください。

1 防災に関して

地震や台風をはじめ、災害に対する不安が高まっていると思います。すべてに「備えあれば憂いなし」とはいかないのかも知れませんが、少しでも安心感を高めるためにはどのような取り組みが必要であると思われますか。

アンケートの結果については、次のとおりでした。

<実感度>

- ・地域で災害の備えができていますか

「すごくそう思う」「少しそう思う」 49.09%

「あまり思わない」「まったく思わない」 50.91%

<実現度>

- ・災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。

「よくできている」「だいたいできている」 38.65%

「あまりできていない」「できていない」 61.35%

<重要度>

- ・地域で災害の備えができていますか 51.32%

- ・災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。 46.69%

2 誇りや愛着に関して

誇りや愛着に関する調査結果は、比較的良い結果でした。より良いところを伸ばすことで暮らしやすさにもつながると思われませんが、藤沢の自慢できるところ、愛着の持てるところはどんなところでしょうか。

アンケートの結果については、次のとおりでした。

<実現度>

- ・市民が自慢できるまちであること。

「よくできている」「だいたいできている」 60.63%

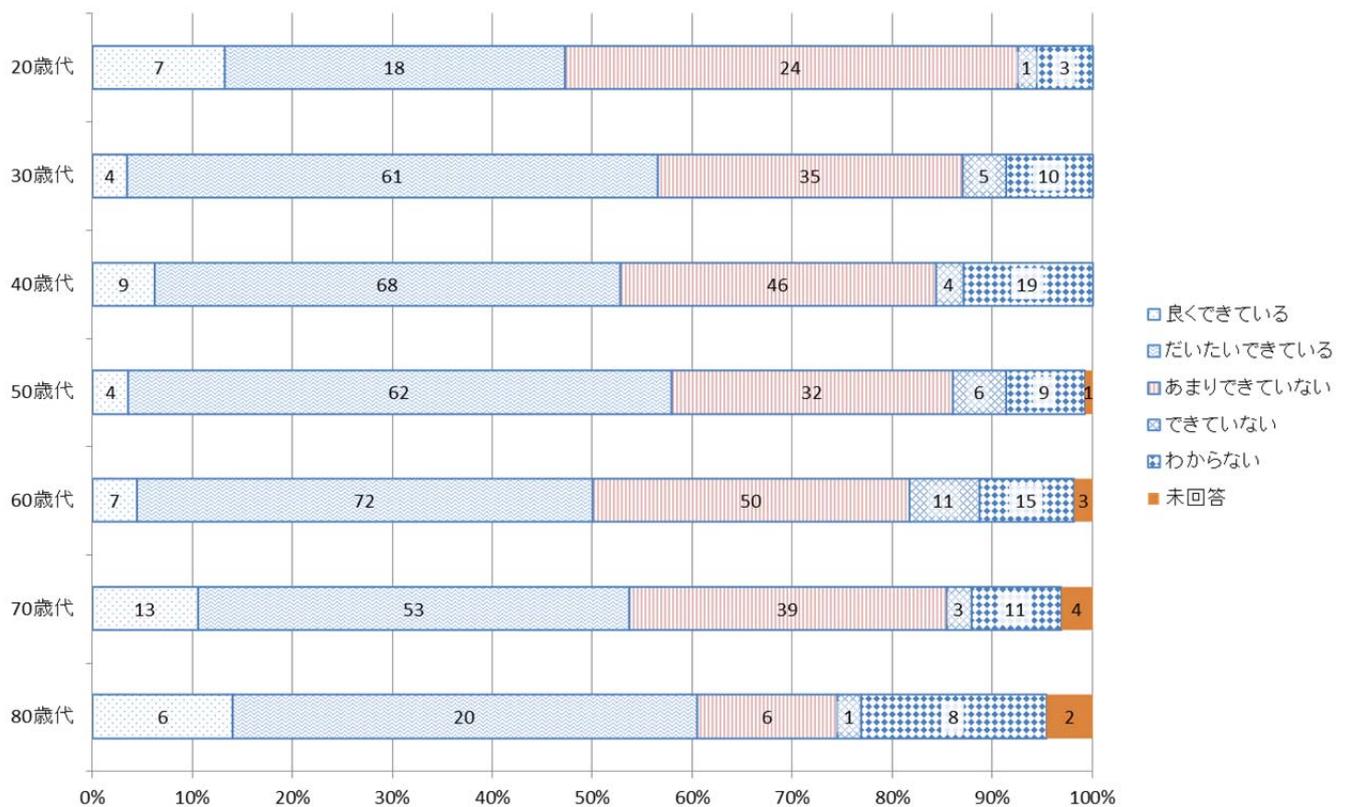
「あまりできていない」「できていない」 39.37%

- ・子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。

「よくできている」「だいたいできている」 70.28%

「あまりできていない」「できていない」 29.72%

(参考：年代別回答状況)



3 都市の基盤に関して

交通や道路では「充実」「快適」との回答が多いですが、その一方で「橋や下水道の老朽化対策」の満足度は低く、重要度は高くなっています。お住まいの地区やご近所の状況によってもお答えは異なるかもしれませんが、都市基盤の再整備や新たな取り組みには長い時間と莫大な費用がかかります。

こうしたことも考慮した上で、今後公共施設も含めた都市基盤施設に関して取り組むべきことはどのようなことでしょうか。

アンケートの結果については、次のとおりでした。

<実感度>

- ・交通ネットワークが充実していると感じますか？

「すごくそう思う」「少しそう思う」 60.27%

「あまり思わない」「まったく思わない」 39.73%

<実現度>

- ・道路が整備され、快適であること。

「よくできている」「だいたいできている」 54.97%

「あまりできていない」「できていない」 45.03%

<満足度>

- ・駅をはじめとする都市の拠点の整備について

「満足」「やや満足」 45.33%

「やや不満」「不満」 54.67%

- ・橋や下水道の老朽化対策について

「満足」「やや満足」 19.52%

「やや不満」「不満」 80.48%

<重要度>

- ・交通ネットワークが充実していると感じますか？ 28.44%

- ・道路が整備され、快適であること。 26.72%

- ・橋や下水道の老朽化対策について 35.58%

4 子育ての取り組みに関して

藤沢市において緊急に対応すべきこととして、「待機児童」の問題があります。2013年（平成25年）4月1日現在の待機児童数は277人、2012年（平成24年）4月1日時点では379人でした。少子高齢化と言われるなかで、「子育て施策」として様々な取り組みがなされており、待機児童対策以外の取り組みでは平均的な結果となっていますが、藤沢の未来を担う子どもたちのために、今後どのような取り組みが必要となるのでしょうか。

アンケートの結果については、次のとおりでした。

<実現度>

- ・子どもを安心して育てられる環境があること。

「よくできている」「だいたいできている」 64.52%

「あまりできていない」「できていない」 35.48%

(参考：20～40歳代)

「よくできている」「だいたいできている」 64.02%

「あまりできていない」「できていない」 35.98%

<満足度>

- ・安心して子育てができる環境づくりについて

「満足」「やや満足」 53.15%

「やや不満」「不満」 46.85%

(参考：20歳～40歳代)

「満足」「やや満足」 51.19%

「やや不満」「不満」 48.81%

- ・保育園の待機児童の解消について。

「満足」「やや満足」 17.95%

「やや不満」「不満」 82.05%

(参考：20歳～40歳代)

「満足」「やや満足」 14.02%

「やや不満」「不満」 85.98%

V 資料

1 アンケート集計結果について

単純集計結果を 13～19 ページに掲載しています。

2 アンケート質問票について

質問票は 20～25 ページに掲載しています。

(仮称) 新たな市政運営の総合的な指針に関する市民意識調査結果

1 基本属性

(1) 性別

性別	回答数	割合
男性	323	42.72%
女性	403	53.31%
未回答	30	3.97%

(2) 年代

年代	回答数	割合	回収率
20歳代	53	7.01%	20.31%
30歳代	115	15.21%	31.08%
40歳代	146	19.31%	34.19%
50歳代	114	15.08%	39.31%
60歳代	158	20.90%	47.31%
70歳代	123	16.27%	48.24%
80歳代	44	5.82%	37.29%
90歳代～	0	0.00%	0.00%
未回答	3	0.40%	

(3) 職業

区分	回答数	割合
会社員	208	27.51%
自営業	43	5.69%
団体職員	20	2.65%
農林漁業	1	0.13%
家事専業	165	21.83%
パート・アルバイト	97	12.83%
学生	13	1.72%
無職	160	21.16%
その他	44	5.82%
未回答	5	0.66%

(4) 居住地区

区分	回答数	割合	回収率
片瀬地区	32	4.23%	30.77%
鶴沼地区	105	13.89%	37.77%
辻堂地区	77	10.19%	38.89%
村岡地区	52	6.88%	38.52%
藤沢地区	78	10.32%	33.62%
明治地区	35	4.63%	25.18%
善行地区	75	9.92%	35.38%
湘南大庭地区	49	6.48%	29.70%
六会地区	53	7.01%	33.13%
湘南台地区	63	8.33%	43.45%
遠藤地区	33	4.37%	56.90%
長後地区	53	7.01%	32.32%
御所見地区	33	4.37%	35.87%
分からない	12	1.59%	
未回答	6	0.79%	

2 重点施策に関する調査
 (1) 実感度（充実感等があるか）

質問項目	非常に ある	少し ある	あまり ない	まった くない	該当 しない	分から ない	未回答	実感度	不感度	5点 満点
地域で災害への備えができていますか？	28	241	226	53	122	68	18	49.09%	50.91%	2.9
公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継いでいると感じますか？	20	161	229	38	188	98	22	40.40%	59.60%	2.8
地域で支え合っていると感じますか？	26	209	240	53	168	44	16	44.51%	55.49%	2.8
市内に文化的な魅力があると感じますか？	65	272	180	54	131	29	25	59.02%	40.98%	3.2
健康づくりを支える環境が充実していると感じますか？	37	253	190	40	180	41	15	55.77%	44.23%	3.1
市内の商業に活力があると感じますか？	35	218	211	53	164	58	17	48.94%	51.06%	2.9
市内の農水産業に活力があると感じますか？	26	208	192	43	181	85	21	49.89%	50.11%	3.0
市内の観光に活力があると感じますか？	90	310	142	38	123	30	23	68.97%	31.03%	3.5
交通ネットワークが充実していると感じますか？	86	287	156	52	129	27	19	64.20%	35.80%	3.3
スポーツ施設が充実していると感じますか？	52	256	161	42	182	45	18	60.27%	39.73%	3.2
環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか？	169	372	51	9	107	31	17	90.02%	9.98%	4.1

(2) 実現度 (充足度)

質問項目	大変充足	概ね充足	不足気味	不足	分からない	未回答	実現度	未達成度	5点満点
市民が自慢できるまちであること。	50	355	232	31	75	13	60.63%	39.37%	3.2
市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	25	178	311	83	141	18	34.00%	66.00%	2.6
豊かな地域の資源を大切にし、楽しい体験ができるまちであること。	23	191	273	85	165	19	37.41%	62.59%	2.6
社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	15	153	276	127	168	17	29.42%	70.58%	2.4
子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	59	296	190	45	147	19	60.17%	39.83%	3.2
福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	33	231	235	93	144	20	44.59%	55.41%	2.8
犯罪のない、明るいまちであること。	32	349	200	71	85	19	58.44%	41.56%	3.1
パソコンなどの情報機器を使った学校での教育活動が盛んなまちであること。	17	124	165	31	403	16	41.84%	58.16%	2.8
食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	31	187	110	23	383	22	62.11%	37.89%	3.3
消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	109	432	85	16	102	12	84.27%	15.73%	3.8
道路が整備され、快適であること。	75	318	208	114	29	12	54.97%	45.03%	3.0
自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	7	69	223	140	300	17	17.31%	82.69%	2.0

(3) 満足度

質問項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	分からない	未回答	満足度	不満度	5点満点
自治会活動について	46	104	372	67	48	101	18	56.60%	43.40%	3.1
市民主体のまちづくり活動について	14	86	340	67	30	196	23	50.76%	49.24%	2.9
高齢者の在宅サービスについて	15	55	199	74	32	358	23	39.77%	60.23%	2.7
安心して子育てができる環境づくりについて	26	126	238	100	34	201	31	53.15%	46.85%	3.0
新しい産業の立地について	13	45	185	105	49	332	27	27.36%	72.64%	2.4
生涯学習の機会や場の提供について	15	84	253	99	34	240	31	42.67%	57.33%	2.8
美しい街なみなど、市内の景観づくりについて	35	146	292	131	61	65	26	48.53%	51.47%	2.9
斜面緑地や樹木など緑の保全について	36	137	301	106	55	98	23	51.80%	48.20%	3.0
いつでも安心して受けられる医療の充実について	65	187	269	113	56	42	24	59.86%	40.14%	3.2
個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくりについて	10	54	204	78	35	343	32	36.16%	63.84%	2.6
保育園の待機児童の解消について	7	28	123	86	74	403	35	17.95%	82.05%	2.0
駅をはじめとする都市の拠点の整備について	45	149	260	142	92	43	25	45.33%	54.67%	2.8
市の北部の道路や住宅の整備について	17	86	184	99	82	263	25	36.27%	63.73%	2.5
橋や下水道の老朽化対策について	9	40	211	124	78	263	31	19.52%	80.48%	2.1

3 都市像・基本目標（案）に関する調査（実現度（充足度））

質問項目	大変充足	概ね充足	不足気味	不足	分からない	未回答	実現度	未達成度	5点満点
誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	42	415	153	46	78	22	69.66%	30.34%	3.4
子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	62	359	145	33	136	21	70.28%	29.72%	3.5
災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	14	209	267	87	155	24	38.65%	61.35%	2.6
地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	19	198	228	59	225	27	43.06%	56.94%	2.8
まちと自然環境の調和がとれていること。	30	360	185	48	110	23	62.60%	37.40%	3.2
子どもを安心して育てられる環境があること。	33	338	159	45	154	27	64.52%	35.48%	3.3
保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	45	375	179	44	86	27	65.32%	34.68%	3.3
産業の活力を高め、地域が元気になること。	10	143	253	97	226	27	30.42%	69.58%	2.4
移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	36	286	219	85	108	22	51.44%	48.56%	3.0
市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	15	171	242	67	239	22	37.58%	62.42%	2.6

重要度調査

質問項目	割合
地域で災害への備えができていますと感じますか？	51.32%
公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継いでいると感じますか？	13.62%
地域で支え合っていると感じますか？	28.84%
市内に文化的な魅力があると感じますか？	11.90%
健康づくりを支える環境が充実していると感じますか？	21.96%
市内の商業に活力があると感じますか？	22.22%
市内の農水産業に活力があると感じますか？	13.76%
市内の観光に活力があると感じますか？	12.96%
交通ネットワークが充実していると感じますか？	28.44%
スポーツ施設が充実していると感じますか？	8.86%
環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか？	35.45%
市民が自慢できるまちであること	21.03%
市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	14.81%
豊かな地域の資源を大切にし、楽しい体験ができるまちであること。	8.73%
社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	38.10%
子どもが、住んでいける地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	24.34%
福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	42.86%
犯罪のない、明るいまちであること。	49.34%
パソコンなどの情報機器を使った学校での教育活動が盛んなまちであること。	4.89%
食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	10.71%
消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	39.95%
道路が整備され、快適であること。	26.72%
自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	20.77%
自治会活動について	12.30%
市民主体のまちづくり活動について	9.39%
高齢者の在宅サービスについて	34.79%
安心して子育てができる環境づくりについて	38.76%
新しい産業の立地について	12.57%
生涯学習の機会や場の提供について	10.45%
美しい街なみなど、市内の景観づくりについて	21.43%
斜面緑地や樹木など緑の保全について	16.80%
いつでも安心して受けられる医療の充実について	49.60%
個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくりについて	18.92%
保育園の待機児童の解消について	22.35%
駅をはじめとする都市の拠点の整備について	26.06%
市の北部の道路や住宅の整備について	10.71%
橋や下水道の老朽化対策について	35.58%

質問項目	割合
誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	39.55%
子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	20.37%
災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	46.69%
地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	8.47%
まちと自然環境の調和がとれていること。	12.96%
子どもを安心して育てられる環境があること。	31.48%
保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	46.16%
産業の活力を高め、地域が元気になること。	19.71%
移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	20.77%
市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	9.79%



市民生活に関する意識調査（2013年（平成25年））

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

: 空白マーク : 正しいぬりつぶし : 不十分なぬりつぶし

油性マジックのような、裏面ににじむものでの記入はさけてください。記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

【ご回答いただいている方について】

(1) 性別をお答えください。

男性 女性

(2) 年代をお答えください。

20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代
 70歳代 80歳代 90歳以上

(3) ご職業をお答えください。

会社員 自営業 団体職員 農林漁業 家事専業
 パート・アルバイト 学生 無職 その他

(4) お住まいの地区をお答えください。

片瀬地区 鶴沼地区 辻堂地区 村岡地区 藤沢地区
 明治地区 善行地区 湘南大庭地区 六会地区 湘南台地区
 遠藤地区 長後地区 御所見地区 分からない

次のページに続きます。



【藤沢全体のことについて】

(5) 次の1～12の項目についてどのようにお感じになりますか？それぞれ該当する欄に1つずつマークしてください。また、1～12の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（6つまで）。

		どのように思われますか？						重 要
		すごく そう思う	少しそ う思う	どちら でもない	あまり 思わない	まったく 思わない	わからない	
1	地域で災害への備えができていますと感じますか？	<input type="radio"/>						
2	公共施設を次世代のために、より良い状態で引き継げていると感じますか？	<input type="radio"/>						
3	地域で支え合っていると感じますか？	<input type="radio"/>						
4	市内に文化的な魅力があると感じますか？	<input type="radio"/>						
5	健康づくりを支える環境が充実していると感じますか？	<input type="radio"/>						
6	市内の工業に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>						
7	市内の商業に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>						
8	市内の農水産業に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>						
9	市内の観光に活力があると感じますか？	<input type="radio"/>						
10	交通ネットワークが充実していると感じますか？	<input type="radio"/>						
11	スポーツ施設が充実していると感じますか？	<input type="radio"/>						
12	環境に配慮したゴミ処理がされていると感じますか？	<input type="radio"/>						

次のページに続きます。

★マークのしかた



(6) 次の1～12の項目についてどれくらい実現できていると思いますか？それぞれ該当する欄に1つずつマークしてください。また、1～12の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（6つまで）。

		今どれくらい実現できていると思いますか？					重 要
		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	わからない	
1	市民が自慢できるまちであること。	<input type="radio"/>					
2	市民自らが藤沢を良くする活動に積極的であること。	<input type="radio"/>					
3	豊かな地域の資源を大切に、楽しい体験ができるまちであること。	<input type="radio"/>					
4	社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること。	<input type="radio"/>					
5	子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること。	<input type="radio"/>					
6	福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること。	<input type="radio"/>					
7	犯罪のない、明るいまちであること。	<input type="radio"/>					
8	パソコンなどの情報機器を使った学校での教育活動が盛んなまちであること。	<input type="radio"/>					
9	食事や食生活を意識した学校生活がなされていること。	<input type="radio"/>					
10	消防や救急の活動が充実していて、安心できること。	<input type="radio"/>					
11	道路が整備され、快適であること。	<input type="radio"/>					
12	自然エネルギーが有効に活用されているまちであること。	<input type="radio"/>					

次のページに続きます。

★マークのしかた



(7) 次の1～14の項目の取り組みへの満足度についておうかがいします。また、1～14の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（7つまで）。

		どのように思われますか？						重 要
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	
1	自治会活動について	<input type="radio"/>						
2	市民主体のまちづくり活動について	<input type="radio"/>						
3	高齢者の在宅サービスについて	<input type="radio"/>						
4	安心して子育てができる環境づくりについて	<input type="radio"/>						
5	新しい産業の立地について	<input type="radio"/>						
6	生涯学習の機会や場の提供について	<input type="radio"/>						
7	美しい街なみなど、市内の景観づくりについて	<input type="radio"/>						
8	斜面緑地や樹木など緑の保全について	<input type="radio"/>						
9	いつでも安心して受けられる医療の充実について	<input type="radio"/>						
10	個性豊かな児童生徒が育成される開かれた学校づくりについて	<input type="radio"/>						
11	保育園の待機児童の解消について	<input type="radio"/>						
12	駅をはじめとする都市の拠点の整備について	<input type="radio"/>						
13	市の北部の道路や住宅の整備について	<input type="radio"/>						
14	橋や下水道の老朽化対策について	<input type="radio"/>						

次のページに続きます。

★マークのしかた



(8) 次の1～10の項目についてどれくらい実現できていると思いますか？それぞれ該当する欄に1つずつマークしてください。また、1～10の中で生活において重要だと思われるものには、一番右の欄にマークしてください（5つまで）。

		今どれくらい実現できていると思いますか？					重 要
		良くできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	わからない	
1	誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること。	<input type="radio"/>					
2	子供が大人になっても愛着の持てるまちであること。	<input type="radio"/>					
3	災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること。	<input type="radio"/>					
4	地域の記憶や文化が継承され、発展すること。	<input type="radio"/>					
5	まちと自然環境の調和がとれていること。	<input type="radio"/>					
6	子どもを安心して育てられる環境があること。	<input type="radio"/>					
7	保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと。	<input type="radio"/>					
8	産業の活力を高め、地域が元気になること。	<input type="radio"/>					
9	移動や利用にあたり、誰でも利用できる道路や施設であること。	<input type="radio"/>					
10	市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること。	<input type="radio"/>					

【その他】

(9) このアンケートについても含め、市へのご意見などがありましたらお聞かせください。

(何も書かなくても構いません。)

(個別にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。)

次のページに続きます。

